

定期点検表

No.	時期		アワメータ表示時間													それ以後	参照 ページ
	項目		50	100	200	250	500	600	750	800	1000	1500	2000	3000	4000		
1	燃料	水抜き	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	50 時間ごと	96
2	ウォータセパレータ	水抜き	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	50 時間ごと	96
3	バッテリー	点検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	50 時間ごと	96
4	旋回ベアリング歯面	給脂	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	50 時間ごと	98
5	クローラ	点検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	50 時間ごと	98
6	ファンベルト	点検 調整			○			○		○	○		○	○	○	200 時間ごと	98
7	エアクリーナエレメント ¹	清掃 点検			○			○		○	○		○	○	○	200 時間ごと	99
		交換									○		○	○	○	1000 時間ごと、または 1 年ごと	104
8	旋回ベアリングボール部	給脂			○			○		○	○		○	○	○	200 時間ごと	99
9	燃料ホース、およびバンド	点検			○			○		○	○		○	○	○	200 時間ごと	100
		交換													○	2 年ごと、または 4000 時間ごと	107
10	吸気ホース、およびバンド	点検			○			○		○	○		○	○	○	200 時間ごと	100
		交換													○	2 年ごと、または 4000 時間ごと	107
11	ラジエータホース、およびバンド	点検			○			○		○	○		○	○	○	200 時間ごと、または 6 か月ごと	99
		交換													○	2 年ごと、または 4000 時間ごと	106
12	パイロットバルブ	給脂				○	○		○		○	○	○	○	○	250 時間ごと	100
13	燃料フィルタ	交換					○				○	○	○	○	○	500 時間ごと	101
14	走行モータオイル	交換		◎ ²				○								500 時間ごと	101
15	エンジンオイル ³	交換					○				○	○	○	○	○	500 時間ごと、または 1 年ごと	101
16	エンジンオイルフィルタ	交換					○				○	○	○	○	○	500 時間ごと、または 1 年ごと	102
17	作動油リターンフィルタ ⁴	交換				◎ ²			○							500 時間ごと	102
18	エンジンバルブクリアランス	点検								○						800 時間ごと	103
19	作動油 ⁴	交換									○		○	○	○	1000 時間ごと	103
20	作動油サクションフィルタ	交換									○		○	○	○	1000 時間ごと	103
21	油圧パイロットラインフィルタ	洗浄									○		○	○	○	1000 時間ごと	104
22	エンジン燃料ノズル先端	点検										○		○		1500 時間ごと	104
23	トラックローラ、およびフロントアイドラの油脂	交換											○		○	2000 時間ごと	105

(次へ続く)

No.	時期		アワメータ表示時間													それ以後	参照 ページ
	項目		50	100	200	250	500	600	750	800	1000	1500	2000	3000	4000		
24	オルタネータ、およびセルモータ	点検											○		○	2000 時間ごと	105
25	燃料噴射ポンプ	点検												○		3000 時間ごと	105
26	電気配線	点検														1 年ごと	105
27	排気マニホールド（亀裂、ガス漏れ、および取付ネジ）	点検														1 年ごと	105
28	吸気ライン	点検														1 年ごと	105
29	冷却水	交換														2 年ごと	105
30	油圧ホース	交換													○	2 年ごと、または 4000 時間ごと	107

- *1 砂塵などの多い場所で作業したときは、早期にエレメントの清掃または交換を行ってください。汚れが多いときはエレメントを交換してください。
- *2 ◎は初回のみ実施してください。
- *3 エンジンオイルは運転により少しずつ消費されますので、しだいに減っていきます。また、作業内容やエンジンの違いなどにより消費量は異なります。使用前に必ずオイル量がオイルゲージ上下限内にあることを確認の上、オイル補給などのメンテナンスを実施してください。エンジンの寿命を短くしたり焼き付いたりする危険性を避けるため、クボタ指定オイルとクボタ純正オイルフィルタを使用し、指定された交換時間を守ってください。
- *4 ブレーカなどの油圧アタッチメントを使用する場合は交換時間が短くなります。（詳細は作動油リターンフィルタの交換（102 ページ）の項を参照してください。）